塵をあつめて



NO.78 (校長室だより) 平成28年2月29日 貝塚市立東山小学校

~ \$\\\daggress \\\\daggress \\\daggress \\\daggress \\\daggress \\\daggress \\\daggress \\daggress \daggress \\daggress \daggress \\daggress \d

まだまだ寒い日が続き、インフルエンザの流行がなかなかおさまりませんが、今年度のまとめの時期となりました。あっという間の1年でしたが、運動場で遊んでいる子どもたちの姿を見ていると、確実に、各学年とも大きく成長したなと実感します。そして、3月17日は第6期生の卒業式です。5年生の在校生が参加し、あとを引き継ぎます。保護者の皆様には、この1年間本校の教育活動にご理解ご協力いただき、感謝しております。

あいさつする子 しっかり学ぶ子 たのしく遊ぶ子

○確かな学力の向上に努めます

2/10

作者のメッセージを考えよう 5年研究授業

国語科の物語文「わらぐつの中の神様」の作者である杉みき子さんは、どんなメッセージを伝えたいのかを考えました。メッセージを考える手立てとして、主人公であるマサエやおみつの心情を大きく変えた登場人物である若い大工さんの「使うしんの身になって、心をこめて作ったものには、神様が入っているのと同じこんだ。これを作った人も、神様とおんなじだ。」などの叙述をもとに価値観を考えることが重要だと学びました。講師の日本大学篠ヶ谷圭太准教授から「大工さんの価値観を抽象化するのは難しいことだから、その手立てとして、根拠となる叙述とそこから読み取れる価値観を表にまとめることも有効ではないか。」東京大学大学院市川伸一教授から「どうして日本語で書かれている文章を学習するのかを考えると、授業でみんなと読むことに意味がある。作品の読み方を教わったり、協同で課

題を考えたり、友だちの違う考え方に触れたりすることで、一人で読んでいるときより、理解や味わいが深まる。」とご指導いただきました。__





新1年生の体験入学 2/16

約130人の来年の1年生が体験入学をしました。 1年生と一緒にぴょんぴょんかえるを作ったり、手を つないで学校めぐりをしたりしました。

- ○きょうは、1年生になるおともだちといっしょにあそべたから、すごくたのしかったです。ひとりの女の子がないていたので、「だいじょうぶやで。」といってあげたらあんしんしてくれました。「学校がこわいんかな」とおもいましたが、たのしくもりあげるげました。
- 〇男の子と女の子となか よくできました。まだ、 1年生じゃないのに「え もうまいし、すごいな。」 とおもいました。また、 こんなふうにしてあそん でみたいです。おわか れのときは、ちょっとさ みしかったです。



○豊かな心を育みます

人との出会いが心をたがやす

高齢者の方々との交流 2/15·24·29

5年生が、総合的な学習の時間に、「りぶりー」で福祉施設の見学や高齢者の方々との交流をさせていただきました。 りぶりーに



は、高齢者の方のために、手すりがたくさんついていることや、エレベーターやお風呂の中での工夫も見せていただきました。最後に高齢者の方々とお話やトランプなどをして交流しました。本当にありがとうございました。

命って何よりも大事! 2/22

5年生が、総合的な学習の時間に、貝塚市人権協会会長の北出昭さんからお話を聞きました。

〇北出さんの話を聞いて、2つ思うことがあった。1つは、「命って何よりも大事!」ということだ。動物(牛)は最後になったら食べられるから適当に育ててもいいと思っていたけど、私たちが生きるためだから、大切に育てなきゃいけないと思った。2つめは、「何もかも人から始まる」ということだ。私が生きるため育つためには、「人」が必ず関わっているし、最初から最後まで全部「人」が必ずいる。北出さんがどんな気持ちで仕事をして

いるのか大変さがよくわかった。これからも、色々な動物や人を大切に、いい関係でいたい。

〇映画化された「ある精肉店の話」を見て、牛がと畜場にいくシーンで、ぐっときた。牛は、まさかこんなに可愛がられていた人間に解体されるなんて思っていないと思ったからだ。でも、そうしないと人間は生きてはいけないから肉を食べるときは常に感謝の気持ちで食べないといけないと思った。



○豊かな心を育みます

お抹茶をたのしもう 料理クラブ

MOA美術文化ボランティアの地域ボランティアの方々にお越しいただき、料理クラブの児童が茶の湯体験を受けました。まず、和菓子「芋餅」の作り方を教わりました。その後、お作法には意味があるこ

とを学び、心をこめてたてていただいた 抹茶をおいしくいただきました。心豊か な時間が流れました。

○私は、お茶の作法が改めて分かり、 お茶の精神は人の心につながるの かなと思いました。お菓子はとても 作り方が簡単でおいしかったです。

○「茶」には自分の心が表れると初めて知りました。また、時間があれば芋餅と抹茶を飲んでみたいと思いました。大人になったときも、落ち着ける「茶の湯」を楽しんでみたいです。





○豊かな心を育みます ○確かな学力の向上に努めます 2/19・25

もうすぐ卒業 お別れ遠足と会食 6年

6年生は、3月17日の卒業式に向けて練習をはじめています。19日はお別れ遠足で海遊館に行きました。電車の中では、ご高齢の方にすすんで席を譲ったり、少し大きな声で話し出した友だちに「静かに」と声をかけたりする場面が見られ、さすが高学年だと感心しました。25日は家庭科の授業でみたらし団子を自分たちで作り、班の友だちと会食しました。お世話になった調理員さんや先生の分まで作ってくれました。



